

令和6年度 群馬県高等学校弓道地区大会 要項

- 1 主催 群馬県高等学校体育連盟弓道専門部
- 2 開催日 中毛ー令和6年9月28日(土) 男女団体予選決勝・男女個人予選決勝
東毛ー令和6年9月29日(日) 男女団体予選決勝・男女個人予選決勝
北毛ー令和6年9月28日(土) 男女団体予選決勝・男女個人予選決勝
西毛ー令和6年9月28日(土) 男女団体予選決勝・男女個人予選決勝
- 3 日程 受付(顧問)-後日連絡 ・ 監督会議-後日連絡 ・ 開会式-実施する
- 4 会場 中毛ーALSOKぐんま武道館弓道場(遠) 前橋市関根町800番地 電話027-234-1200
東毛ーALSOKぐんま武道館弓道場(遠) 前橋市関根町800番地 電話027-234-1200
北毛ー宮田商会武道館渋川(渋川市武道館)弓道場 渋川市中村830番地6 電話0279-24-7878
西毛ー高崎市弓道場 高崎市浜川町522番地 電話027-343-8990
- 5 競技種目 近的競技 的中制 直径36cm霰的
- 6 競技種別 男子の部・女子の部
- 7 競技種類 中毛 ー団体戦…男女とも各校3チーム以内 (各チーム正選手3名・補欠1名以内)
東毛 ー団体戦…男女とも各校3チーム以内 (各チーム正選手3名・補欠1名以内)
北毛 ー団体戦…男女とも各校3チーム以内 (各チーム正選手3名・補欠1名以内)
西毛 ー団体戦…男女とも各校3チーム以内 (各チーム正選手3名・補欠1名以内)
全地区 ー個人戦…男女とも制限なし(団体出場選手は団体戦的的中を個人戦的的中とする)
全地区 ー新人賞…男女とも1年生のみ(団体と個人戦的的中を新人賞的的中とする)
- 8 競技規則 全国高等学校体育連盟弓道競技規則・競技運営細則による。
- 9 競技方法 中毛 ー3人立 4射場 立射
東毛 ー3人立 4射場 立射
北毛 ー3人立 3射場 立射
西毛 ー3人立 4射場 立射
中毛 ー団体戦 予選 1回戦…1チーム12射(各自4射)を行い、男子4中、女子3中以上を通過とする。
2回戦…1チーム12射(各自4射)を行い、1回戦との合計的中数上位8チームを通過とする。
決勝 …1チーム12射(各自4射)を行い、予選の成績と合計し順位を決める。
個人戦 予選 1回戦…各自4射を行い、1中以上の選手を通過とする。
2回戦…各自4射を行い、予選1回戦との合計的中で順位を決める。
東毛 ー団体戦 予選 …1チーム24射(各自8射)を行い、上位8チームを通過とする。
決勝 …1チーム12射(各自4射)を行い予選の成績と合計し順位を決める。
個人戦 予選 1回戦…各自4射を行う。
2回戦…各自4射を行い、予選1回戦との合計的中で順位を決める。
北毛 ー団体戦 予選 …1チーム24射(各自8射)を行い、上位6チームを通過とする。
決勝 …1チーム12射(各自4射)を行い予選の成績と合計し順位を決める。
個人戦 予選 1回戦…各自4射を行う。
2回戦…各自4射を行い、予選1回戦との合計的中で順位を決める。
西毛 ー団体戦 予選 1回戦…1チーム12射(各自4射)を行い、男子4中、女子3中以上を通過とする。
2回戦…1チーム12射(各自4射)を行い、1回戦との合計的中上位8チームを通過とする。
決勝 …1チーム12射(各自4射)を行い予選の成績と合計し順位を決める。
個人戦 予選 1回戦…各自4射を行い、2中以上の選手を通過とする。
2回戦…各自4射を行い、予選1回戦との合計的中で順位を決める。
全地区 ー新人賞 出場者の1年生の中から男女ともの中数により新人賞を決める。
→決定には個人戦の順位および競射を用いる。個人戦の競射を1年生が引いていない場合は遠近競射を行う。
*団体戦の選手の交代は2回認める。第3控に入るまでに所定の用紙に記入し、監督が本部に届け出ること。
*個人戦は遠近競射(多人数の場合は複数的使用)で順位を決める。
*計時は実施しない。著しく遅い場合は本部より、顧問を通して注意する。
- 10 競技順序 各地区のプログラムで確認する。
- 11 引率監督 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。(公立学校にあっては教員とする。)
校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
→「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、事前に県高体連会長に届け出る。
監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 12 参加資格 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
大会申込までに群馬県高体連弓道競技専門部に登録した生徒であること。
本年度在籍学年が第1学年・第2学年であること。同一学年での出場は1回限りとする。
転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住の場合は、特例として参加を認める。
参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。

13 表 彰 男女ともに

- 団体1位 賞状・楯・優勝杯（持ち回り）
- 団体2位～3位 賞状・楯
- 個人1位～5位 賞状・メダル
- 新人賞 賞状

※一昨年度団体優勝校は優勝杯の返還をする。

- ▽中毛男子－伊 工・中毛女子－育 英
- ▽東毛男子－市太田・東毛女子－市太田
- ▽北毛男子－利根実・北毛女子－洪 女
- ▽西毛男子－高経附・西毛女子－高 女

14 参加料 1人500円（当日受付けに払込むこと＝当日欠席であってもエントリー人数分を支払う）

15 申込方法 申込ファイルに入力の上、9月19日（木）16：00（期限厳守）必着で下記地区委員長宛にメールする。

不明な点がある場合は、下記の地区委員に問い合わせる。

- 中毛申込先 宮 野 直 之（勢 農） MAIL nao-miyano@edu-g.gsn.ed.jp
- 東毛申込先 小 堀 敬（館商工） MAIL tks-kobori@edu-g.gsn.ed.jp
- 北毛申込先 高 橋 勝 賢（利 商） MAIL takahashi-yoshi@edu-t.jp
- 西毛申込先 阿 部 光（県 央） MAIL abe-hikaru@meiwakenoh.ed.jp

16 プロ編成 プロ編成は地区委員が主となり行う。4地区合同のプロ編成会議は開かない。

大会委員長は大会終了後1週間以内に大会成績の入った公式記録を下記委員長宛にメールする。

- 委員長 金 山 大 弓（市太田） MAIL kanayama-daiq@edu-g.gsn.ed.jp

17 注意事項 ①プログラムに記載された番号のゼッケンを右腰に付けること。

②引率責任者不在の場合は選手の参加は認めない。

③顧問の昼食については、各自準備する。

④弓具には記名しておくことが望ましい。（忘れ物があった時は忘れ物コーナーに置いておく）

⑤蹠の紐は小さく結ぶ。妻手の留め具や紐幅が広い押手蹠、小指付根押手蹠、ゴム底足袋の使用は禁止する。

⑥追い越し発射は追い越した矢を無効とする。

⑦進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける。

（制限時間がない個人戦、計時が参考となる団体戦は最後の射手が足踏みを閉じたら号令をかける）

⑧介添えは監督または各校生徒とし、替矢・替弦は介添えが持って入場する。

弦切れの場合は介添えが弦を張る。弦が張れない場合は進行に申し出る。

競射で替矢を使用する際は、介添えが矢を選手の正面から渡す。渡す際に指示・激励に類する行為はしない。
的中の疑義は介添えが矢を抜かないうちに行う。

介添えが付けられない場合、選手は替矢・替弦を招集係に渡す。

⑨服装等については顧問総会の取り決めに従うものとする。

⑩控や控室、矢取や看的待機場所での私語はしない。

⑪貴重品の管理は各自で行うこと。

⑫会場での飲食等ででたゴミは必ず持ち帰ること。

⑬大会当番は準備・仕事・片付けを行い、片付け終了後は大会委員長または大会副委員長に報告をする。

◎大会申込書の提出で、校名・学年・氏名の個人情報取り扱いについて、承諾を得たものとする。

プログラムや事務連絡文書への記載、プログラムや結果のWebページ掲載に使用する。

※プログラムや詳細結果のWeb公開にはパスワードを設定し関係者以外は見られないようにする。